

シューマンの深淵へ——共鳴する三つの心。時を超えた対話が、いま始まる。



郷古 廉 × 横坂 源 × 北村朋幹

ヴァイオリン

チェロ

ピアノ

2025 9.28 [日] 15:00開演(14:30開場)

 浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社・新館2階

一般¥6,000 U30¥2,000 (全席指定・税込)

6.28 土10:00～一般発売

主催：朝日新聞社／浜離宮朝日ホール 特別協賛：竹中工務店

お問合せ：朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00～18:00)

オール・シューマン・プログラム
All Robert Schumann Program

幻想小曲集 Op. 88
Fantasiestücke, Op. 88

ピアノ三重奏曲第1番 ニ短調 Op. 63
Piano Trio No.1 in D Minor, Op. 63

ピアノ三重奏曲第2番 ヘ長調 Op. 80
Piano Trio No.2 in F Major, Op. 80

ピアノ三重奏曲第3番 ト短調 Op. 110
Piano Trio No.3 in G Minor, Op. 110

Sunao Goko × Gen Yokosaka × Tomoki Kitamura



郷古 廉(ヴァイオリン) Sunao Goko, Violin

横坂 源(チェロ) Gen Yokosaka, Cello

北村朋幹(ピアノ) Tomoki Kitamura, Piano

ソリストとN響第1コンサートマスター、二刀流で音楽を極めるヴァイオリニスト。2013年ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリン・コンクール優勝ならびに聴衆賞・現代曲賞を受賞。現在、国内外で最も注目されている若手ヴァイオリニストのひとりである。1993年、宮城県多賀城市生まれ。2006年第11回ユーディ・メニューイン青少年国際ヴァイオリンコンクールジュニア部門において史上最年少で優勝。2007年12月のデビュー以来、各地のオーケストラと共演。2017年より3年かけてベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲を演奏するシリーズにも取り組んだ。これまでに勅使河原真実、ゲルハルト・ボッセ、辰巳明子、パヴェル・ヴェルニコフの各氏に師事。ジャン・ジャック・カントロフ、アナ・チュマチェンコの各氏のマスタークラスを受ける。使用楽器は1682年製アントニオ・ストラディヴァリ(Banat)。個人の所有者の厚意により貸与される。

2019年第29回出光音楽賞受賞。2024年4月よりNHK交響楽団第1コンサートマスターに就任。2025年1月よりみやぎ絆大使に就任。

新潟市出身。桐朋学園女子高等学校(男女共学)、同ソリストディプロマ・コースを経て、シュトゥットガルト国立音楽大学、並びにフライブルク国立音楽大学で研鑽を積む。2002年、全日本ビバホール・チェロコンクール史上最年少(15歳)で第1位。2005年出光音楽賞、2008年齋藤秀雄メモリアル基金賞、2010年ミュンヘン国際音楽コンクール第2位、2012年ホテルオークラ音楽賞など多数受賞。2009年には、全ドイツ学生音楽コンクール室内楽部門で第1位を受賞。13歳で東京交響楽団とサン＝サーンスのチェロ協奏曲を共演したのを皮切りにソリストデビュー。2019年/2020年には演奏活動20周年を迎え、ドイツでWürth PhilharmonikerとS.スヴィリドフのチェロ協奏曲『つばき』の新作委嘱・世界初演と東京交響楽団(齋藤友香理指揮)との日本初演を行った。また、日本フィルハーモニー交響楽団(山田和樹指揮)とM.ルグランのチェロ協奏曲の日本初演、2023年には野平一郎指揮「三善見:チェロ協奏曲第2番『鈴つり星』」に取り組むなど、目覚ましい躍進を続けている。録音は、新譜「R.シュトラウス&ラフマニノフ(ピアノ:沼沢淑音)」を含む3枚のアルバムをリリース。現在最も幅広い演奏活動を展開するチェリストの一人である。

愛知県生まれ。浜松国際コンクール第3位、シドニー国際コンクール第5位ならびに3つの特別賞、リーズ国際コンクール第5位、ボン・テレコム・ベートーヴェン国際コンクール第2位入賞。第3回東京音楽コンクールにおいて第1位ならびに審査員大賞(全部門共通)受賞、以来日本とヨーロッパとで活動を展開。オーケストラとの共演、リサイタル、室内楽、そして古楽器による演奏活動を定期的に行っている。近年では、近現代作品の演奏への評価も特に高く、2024年にはアーヴィン・アルディッティからの指名を受け、アルディッティ弦楽四重奏団とともに、2曲のピアノ五重奏曲の世界初演に携わる。録音は、6タイトルのソロアルバムをフォンテックよりリリースし、「リスト 巡礼の年 全3年」ほかの成果により、令和6年度(第75回)芸術選奨 音楽部門 文部科学大臣新人賞を受賞、『美的にも知的にも余人を圧倒する音楽家の出現』と評された。第76回文化庁芸術祭賞レコード部門優秀賞、第22回佐治敏三賞受賞。東京藝術大学に入学、2011年よりベルリン芸術大学ピアノ科で学び最優秀の成績で卒業。またフランクフルト音楽・舞台芸術大学では歴史的奏法の研究に取り組んだ。ベルリン在住。

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00) 朝日ホールチケットセンター 検索 <https://www.asahi-hall.jp/hamarikyu/>
イープラス <https://eplus.jp/asahihall/> teket <https://teket.jp/9987/50562>

※就学前のお子様はご入場いただけません。託児サービスをご利用くださいませ(要予約)。【託児のお申込み】 イベント託児・マザーズ:0120-788-222

※U30の取り扱い朝日ホール・チケットセンター(電話・WEB)のみ。公演当日に満30歳以下である方が対象。入場口にてチケットと共に生年月日のわかる身分証(顔写真付き)をご提示ください。

※都合により公演内容が変更となる場合がございます。※公演延期・中止の場合を除き、チケット代金の払戻しはおこないませんので予めご了承ください。

お問合せ 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00)



浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞東京本社・新館2階 TEL.03-5541-8710

アクセス

- 「築地市場駅」都営大江戸線(A2出口)すぐ
- 「築地駅」東京メトロ日比谷線(1,2番出口)より徒歩約8分
- 「東銀座駅」東京メトロ日比谷線
都営浅草線(6番出口)より徒歩約8分
- 「汐留駅」都営大江戸線(新橋駅方面改札口)
新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩約10分
- 「新橋駅」JR(汐留口)
東京メトロ銀座線(1,2番出口)
都営浅草線(改札口)より徒歩約15分

浜離宮朝日ホール公式



主催公演の最新情報を随時発信しますので、ぜひ「フォロー&いいね!」をお願いいたします!

浜離宮朝日ホール
@Hamarikyuhall